

## 平成24年3月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成23年11月11日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社 アテクト

コード番号 4241 URL <http://www.atect.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 小高 得央

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼管理本部長

(氏名) 前田 隆美

TEL 072-967-7000

四半期報告書提出予定日 平成23年11月14日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有

(百万円未満切捨て)

### 1. 平成24年3月期第2四半期の連結業績(平成23年4月1日～平成23年9月30日)

#### (1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
24年3月期第2四半期	1,282	△23.1	△66	—	△164	—	△314	—
23年3月期第2四半期	1,666	△1.0	31	1.7	△18	—	△50	—

(注) 包括利益 24年3月期第2四半期 △360百万円 (—%) 23年3月期第2四半期 △75百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
24年3月期第2四半期	△94.28	—
23年3月期第2四半期	△15.17	—

#### (2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
24年3月期第2四半期	4,430	1,031	22.7
23年3月期	4,873	1,439	28.7

(参考) 自己資本 24年3月期第2四半期 1,004百万円 23年3月期 1,398百万円

### 2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
23年3月期	—	—	—	10.00	10.00
24年3月期	—	—	—	—	—
24年3月期(予想)	—	—	—	—	—

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 有

### 3. 平成24年3月期の連結業績予想(平成23年4月1日～平成24年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	2,480	△19.4	△66	—	△192	—	△380	—	△113.98

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 有  
 連結業績予想の修正については、本日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

#### 4. その他

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 無  
新規 一社 (社名) 、 除外 一社 (社名)

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無
- ② ①以外の会計方針の変更 : 無
- ③ 会計上の見積りの変更 : 無
- ④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

24年3月期2Q	3,506,000 株	23年3月期	3,506,000 株
----------	-------------	--------	-------------

② 期末自己株式数

24年3月期2Q	172,175 株	23年3月期	172,175 株
----------	-----------	--------	-----------

③ 期中平均株式数(四半期累計)

24年3月期2Q	3,333,825 株	23年3月期2Q	3,333,903 株
----------	-------------	----------	-------------

#### ※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

・この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しています。

#### ※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

・本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。なお、業績予想に関する事項は、四半期決算短信(添付資料)3ページ「(3)連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	3
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(その他)に関する事項 .....	4
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	4
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	4
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	4
3. 四半期連結財務諸表 .....	5
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	5
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	7
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	8
(3) 継続企業の前提に関する注記 .....	9
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	9
(5) 重要な後発事象 .....	9

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

### (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、未曾有の災害をもたらした東日本大震災による生産活動の大幅な落ち込みからは、サプライチェーンの復旧により回復に向かっておりますが、欧州では財政危機の深刻化により金融不安が拡大し、米国では景気後退が懸念される情勢となって参りました。さらには、これまで世界経済の牽引役となってきた中国をはじめとする新興諸国でも成長の減速傾向が見られます。

このような状況のもと、当社グループの中核事業の一つである半導体資材事業につきましては、FPD(フラット・パネル・ディスプレイ)製造装置業界において需要が急落し当初の想定を上回って長期化・深刻化の兆しを見せております。

一方、もう一つの中核事業である衛生検査器材事業につきましては、震災等の直接的影響は軽微にとどまっており、堅調なる業績推移となっております。

以上の結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は1,282百万円(前年同期比23.1%減)、営業損失66百万円(前年同期は31百万円の営業利益)、経常損失164百万円(前年同期は18百万円の経常損失)となりました。

また、強固な経営基盤を構築し、来期以降の損益黒字化と安定的な収益確保を果たすため、半導体資材事業において、本年9月30日をもって日本の工場を閉鎖することで生産拠点を海外2拠点に集約し、連結子会社トライアル株式会社についても保守的な会計処理をおこない財務の健全化を図り、これらに係る費用として特別損失425百万円を計上したことにより、四半期純損失は314百万円(前年同期は50百万円の四半期純損失)となりました。

事業の種類別セグメントの概況は次のとおりであります。

#### ① 半導体資材事業

半導体資材事業につきましては、液晶パネルの需要が欧州の足元の金融不安、北米と中国の景気の先行き不透明感などにより低迷し、当社販売数量が想定した販売目標を大きく下回りました。このような経済情勢に対応し収益力を高めるため、日本国内の生産拠点を本年9月30日をもって閉鎖し、生産については、安泰科科技股份有限公司(台湾法人)と株式会社アテクト코리아(韓国法人)の海外2拠点へ集約することとしました。

以上の結果、半導体資材事業の売上高は447百万円(前年同期比45.1%減)となりました。

#### ② 衛生検査器材事業

衛生検査器材事業につきましては、第1四半期には東日本大震災の影響を受け出足は低調でありましたが、その後、売上は順調に回復しています。

当事業では生培地(培地充填済みシャーレ)の生産設備を拡充することで、食品微生物の検査用培地の需要増に対応した結果、培地部門の売上は前年同期比108.6%と伸張しました。

円高による仕入れコストの低減も期待される状況であり、今後とも、テレマーケティングによる新規顧客の獲得と新商品の投入により、当事業の伸張を見込んでおります。

以上の結果、衛生検査器材事業の売上高は704百万円(前年同期比2.5%増)となりました。

#### ③ P I M (パウダー・インジェクション・モールドینگ) 事業

P I M 事業につきましては、M I M (メタル・インジェクション・モールドینگ) 関連製品については、中国向けの輸出実績はあるものの、材料開発の遅れを考慮し、放熱ファインセラミックス部品に対する引き合い等、ユーザーからの具体的な要望があるC I M (セラミック・インジェクション・モールドینگ) 関連製品の販路開拓に重点をおいております。

以上の結果、P I M 事業の売上高は5百万円(前年同期比29.6%減)となりました。

#### ④ プラスチック造形事業

プラスチック造形事業につきましては、主力である成形受託業務において、3月の震災の影響による素材の一部調達遅れ、先行きの不透明感から来る開発や投資の鈍化を受け、第1四半期以降受注の伸び悩みがありました。

現在は前期より取り組んで参りました小型タッチパネル向けの製造設備関連部品、蒸気配管向け設備関連部品、医療機器向け部品、電池製造用部品などの売上の拡大に注力してまいります。

当事業のFPD(フラット・パネル・ディスプレイ)、半導体関連設備部材の市場への依存度は相対的に低下傾向にあり、営業基盤の偏重が解消されつつあります。

以上の結果、プラスチック造形事業の売上高は112百万円(前年同期比23.5%減)となりました。

⑤ ポリマー微粒子事業

ポリマー微粒子事業につきましては、子会社トライアル株式会社が前期に引き続き国内外での営業活動を継続しております。

国内での営業活動の成果としては、有力サービスビューロへの材料供給を安定的に確保しております。加えて、化粧品用素材メーカーとの原材料の共同開発品、併せて半導体封止材料のマーケティング活動では一定の評価を頂いております。

欧米においては、有力サービスビューロへの材料供給へ向けたテスト造形を開始いたしました。一方、中国においては、三次元積層造形用マシンメーカーとの共同開発も無難に進捗しております。

以上の結果、ポリマー微粒子事業の売上高は18百万円(前年同期比10.7%増)となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

(資産)

総資産は、前連結会計年度末に比べ9.1%減の4,430百万円となりました。

総資産の主な減少要因は、「土地」が176百万円、「建物及び構築物」が161百万円、「建設仮勘定」が83百万円、「現金及び預金」が73百万円減少したこと等によるものであります。

(負債)

負債は、前連結会計年度末に比べ1.0%減の3,398百万円となりました。

これは、「リース債務」が104百万円増加する一方、「支払手形及び買掛金」及び「設備関係支払手形」が167百万円、「社債」が59百万円減少したこと等によるものであります。

(純資産)

純資産は、前連結会計年度末に比べ28.3%減の1,031百万円となりました。

純資産の主な減少要因は、四半期純損失計上及び配当の支払により「利益剰余金」が347百万円、「為替換算調整勘定」が45百万円減少したこと等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

第2四半期連結累計期間の業績及び最近の動向を踏まえ、平成23年5月10日に公表いたしました平成24年3月期第2四半期累計期間業績予想及び通期業績予想を修正しております。詳細につきましては、本日(平成23年11月11日)発表いたしました「業績予想及び配当予想の修正並びに役員報酬の減額等に関するお知らせ」をご参照下さい。

(注) 業績予想は、発表日現在において入手可能な情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因により予想と大きく異なる可能性があります。

2. サマリー情報(その他)に関する事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動  
該当事項はありません。
- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用  
該当事項はありません。
- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示  
該当事項はありません。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,209,632	1,135,845
受取手形及び売掛金	475,140	414,797
商品及び製品	201,916	228,288
仕掛品	24,821	18,367
原材料及び貯蔵品	218,182	188,015
繰延税金資産	39,570	69,215
未収還付法人税等	19,451	—
その他	117,378	87,954
貸倒引当金	△1,404	△849
流動資産合計	2,304,690	2,141,635
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物（純額）	761,277	600,267
機械装置及び運搬具（純額）	466,873	455,575
土地	986,675	809,974
建設仮勘定	133,407	49,482
その他	38,671	28,205
有形固定資産合計	2,386,904	1,943,505
無形固定資産		
のれん	82,398	25,720
その他	19,303	19,890
無形固定資産合計	101,702	45,610
投資その他の資産		
投資有価証券	1,398	1,882
繰延税金資産	8,811	239,108
その他	71,262	59,294
貸倒引当金	△1,269	△859
投資その他の資産合計	80,202	299,425
固定資産合計	2,568,809	2,288,541
資産合計	4,873,500	4,430,176

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成23年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成23年9月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
支払手形及び買掛金	345,963	224,838
短期借入金	475,500	655,200
1年内返済予定の長期借入金	717,180	615,644
1年内償還予定の社債	120,000	120,000
リース債務	64,468	81,469
未払金	73,392	68,539
未払法人税等	4,842	4,309
賞与引当金	42,729	—
設備関係支払手形	57,152	11,164
その他	41,768	48,163
流動負債合計	1,942,996	1,829,329
固定負債		
社債	568,576	508,983
長期借入金	755,342	806,962
リース債務	154,550	242,354
繰延税金負債	347	313
その他	12,501	10,973
固定負債合計	1,491,318	1,569,586
負債合計	3,434,314	3,398,915
純資産の部		
株主資本		
資本金	729,645	729,645
資本剰余金	649,645	649,645
利益剰余金	217,551	△130,090
自己株式	△99,429	△99,429
株主資本合計	1,497,412	1,149,770
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	42	329
繰延ヘッジ損益	—	△928
為替換算調整勘定	△98,978	△144,413
その他の包括利益累計額合計	△98,935	△145,012
新株予約権	40,709	26,503
純資産合計	1,439,185	1,031,260
負債純資産合計	4,873,500	4,430,176



(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 四半期連結損益計算書  
 第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
売上高	1,666,410	1,282,261
売上原価	1,097,417	808,267
売上総利益	568,992	473,994
販売費及び一般管理費		
給料及び手当	149,562	162,799
賞与引当金繰入額	23,777	—
その他	364,383	378,186
販売費及び一般管理費合計	537,723	540,985
営業利益又は営業損失(△)	31,269	△66,991
営業外収益		
受取利息	1,278	2,236
貸倒引当金戻入額	511	523
その他	2,920	2,309
営業外収益合計	4,710	5,068
営業外費用		
支払利息	14,532	18,945
社債利息	607	3,884
減価償却費	5,429	10,863
為替差損	26,956	65,743
その他	7,243	3,359
営業外費用合計	54,769	102,797
経常損失(△)	△18,789	△164,719
特別利益		
新株予約権戻入益	—	18,250
特別利益合計	—	18,250
特別損失		
固定資産除却損	423	—
資産除去債務会計基準の適用に伴う影響額	1,288	—
事業構造改善費用	—	377,690
減損損失	—	48,049
特別損失合計	1,712	425,740
税金等調整前四半期純損失(△)	△20,501	△572,210
法人税、住民税及び事業税	11,407	1,630
法人税等調整額	18,657	△259,535
法人税等合計	30,064	△257,905
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△50,566	△314,304
四半期純損失(△)	△50,566	△314,304

四半期連結包括利益計算書  
第2四半期連結累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成22年4月1日 至平成22年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年9月30日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△50,566	△314,304
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△234	287
繰延ヘッジ損益	—	△928
為替換算調整勘定	△24,529	△45,435
その他の包括利益合計	△24,763	△46,076
四半期包括利益	△75,330	△360,380
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△75,330	△360,380
少数株主に係る四半期包括利益	—	—

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) 重要な後発事象

該当事項はありません。